

す

先日、以前バイトをしていたNPO職員の飲み会に参加しました。久々に再会した当時の面々は懐かしかったです。私もですが、皆、オッサンになっているのが笑えました。

「あの時、小川さんは様々な伝手を頼り、支援活動が円滑になる様、尽力してくれた。他のドライバーさんと違い、運転‘だけ’は上手いし、目的地を言えば、何も聞き返さず、宮城、福島、何処にでも連れて行ってくれる。本当に凄い人だ。」と言ってくれた時、黙って聞いておりましたが、不覚にも落涙。でも運転だけって何だ？ とちょっとだけ釈然としない部分もありました。（笑）

そんな話をしていたら突然Sさんが、「小川さん、何か優しい顔になったね。」と言う。それを皮切りに皆、そうそう、俺も思った等々、言い出したので、えっ！？何、何、何の事？と思ったら、私が初めてドライバーとしてバイトに行った時、顔が怖い、とか、ヤバイ人かも、とか、散々、陰口？を叩いてくれていたそうで。（笑）あの時に比べると表情が優しくなっていると言う。自分では全く分かりませんが、あの時、被災して全てを失い、必死にバイトを探して食い繋いでいて今よりも不安、心配が多く、そんな状況下でニコニコしていたら違う意味でヤバイでしょうし、そこまで心は強くなかったなあ。震災では本当に悲惨な状況下に陥りましたが、震災があったから知り合う事が出来た方々が居る。その方々に励まされるからこそ、日々、頑張れる。本当にありがとうございます。

今、私は陸送のバイトをしています。仕事の内容は、買い替えの際に引き取った大型トラックや大型バスを運転し、自走で車両を配達する事。往復自走で陸送する事もありますが、大体は片道で、移動は公共の交通機関を利用するのです。バスや電車に乗り慣れない私は都会の駅等では迷って迷って困ります。配達先に到着して車両の点検等を受け、受領して頂いた後は、直ぐに次の仕事に向わなければならず、凄く時間に追われ、時にはバス停まで猛ダッシュ。その際に体力の低下を思い知った次第。それで最近、バスや電車を待っている間、色々と身体を動かさず様になっています。

そんな折、関東の某市郊外まで大型トラックを配送してバス停に行き、時刻表を見たら約1時間待ち。他に誰も居ないし、（激しく）体操？をしていたらパトカーが回転灯を回しながら近付いて来て私の前で停止、何だろうと思っていたらバス停に不審者が居ると通報があったとの事。私が体操をしている動きが怪しいというか、挙動不審に見えたらしい。確かに都会では色々な事件が多いとは思いますが、でも、助けを求められれば不審者を捕まえる事はあるかもしれませんが自分が不審者に間違われるとは不覚。というか、いくら通報があったとしても最初から不審者と決め付けた警察官の言動にはムカつきました。「おい、動くな、バックの中を見せろ！」でしたから驚きました。

色々と思う所はあったのですが、素直に中身を見せて仕事での移動中だという事を説明して疑いが晴れてからは凄く丁寧な言い方になりました。事情を説明していた時、会社に連絡を取って警察官に携帯電話を渡し、話をしてもらったのですが、会社側としては何事かと思った事でしょう。何度も、何度も電話が掛かってきて、小川さん、何をしたの？と同じ事を聞かれ、何もしていませんよ、と言っても、怒らないから本当の事を言って、等々、中々、信用してもらえず、辟易した次第でした。（笑）

岩手県大槌町 小川 孝幸